

遊休農地の発生防止・解消に向けて

農地の所有者は、「農地の適正かつ効率的な利用を確保するようにならなければならない」と法律で定められています。農地が適正に管理、利用されない遊休農地化し近隣の農業者・市民へ迷惑がかかります。

☎ 農業委員会事務局（市役所1階） ☎88-8115

利用状況調査の実施

農業委員会では、昨年10月に「遊休農地」の状況把握のため、利用状況調査を実施しました。利用状況調査は、年1回の調査（農地の調査（農地パトロール）が法律で定められています。



利用状況調査の様子

遊休農地とは？

1年以上にわたり、耕作されておらず、今後も耕作される見込みがない農地です。

遊休農地の所有者などへの利用意向の確認

利用状況調査の結果、遊休農地の所有者へ、今後の利用の意向（自ら耕作、中間管理機構を利用、農業公社を利用など）を確認するため、法律に基づき、「利用意向調査」を実施します。お手元に「農地における利用の意向について」の文書が届きましたら、お手数ですが必要事項を記入の上、回答期限までに農業委員会事務局へ同封の封筒に入れて返してください。

決定！ 平成28年度農作業標準料金

- 農作業標準料金は、圃場整備した30a程度の田で試算してあります。
- 各作業料金は、あくまでも目安ですので当事者間で話し合いの上で決定してください。
- ※圃場の立地条件や整備状況（傾斜状況・区画の大小）などに左右されるため

※消費税込み額

農作業標準賃金（1日8時間、一般作業）	オペレーター標準賃金	同補助オペレーター標準賃金
9,180～10,260円	1時間 2,592円	1時間 1,877円
	1日 20,736円	1日 15,012円

●農業機械・施設等作業料金（稲作の場合でオペレーター代込み※補助員は別途）

作業区分	単位	料金	備考
耕起	ロータリー耕	10アール 6,912円	1回当たり
	パワーディスク耕	10アール 4,212円	1回当たり
荒がき	ロータリー耕	10アール 3,996円	1回当たり
代かき	10アール	6,912円	2回がけ
田植	10アール	7,776円	苗、肥料、除草剤は別途
収穫	10アール	16,632円	もみ運搬は別途
乾燥	60kg	1,134円	
もみすり（粗玄米）	60kg	540円	補助員1人含む。石抜・色彩選別機は別途
防除	10アール	399円	背負式動力散粉機使用1回当たり
水稻種子コーティング	10アール	6,264円	
直播作業	10アール	6,372円	

参考：畦畔草刈作業 1,404円/時（草刈機持ち込み、損料・燃料含む）

●農業機械・施設等作業料金（転作の場合でオペレーター代込み）

作業区分	大麦	そば	大豆	備考
耕起・播種	6,588円		5,832円	種子代は別途
収穫	12,096円	11,124円		もみ運搬は別途
溝掘り	4,104円			ロータリートラクタ標準延長200m
培土	—		4,320円	ロータリーカルチ
防除	291円			1回当たり

農地に関する相談・手続きはこちら

●農地に関する相談、転用についての手続き、無断転用の連絡・相談
☎ 農業委員会事務局 ☎88-8115

●農地の貸し借りについて
☎（公財）勝山市農業公社 ☎88-5520



全国農地ナビ
(<https://www.alis-ac.jp>)

インターネットで農地の情報を公表しています

平成27年4月から農業委員会などが農地情報を公表する「全国農地ナビ」が本格稼働しています。これは、だれもがインターネット上の地図で、農地の所在、意向、農地の貸し借りの状況などの情報を見ることが出来るホームページです。農地の利用促進、集積などに活用ください。また、農地台帳の情報を充実していくための利用状況調査や意向調査にご理解、ご協力をお願いします。

農業者年金に加入しましょう！

あなたの老後生活の備えはじゅうぶんですか？
年金は家族一人ひとりについて準備することがたいせつです。

農地の権利名義に関わりなく加入できる

国民年金第1号保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならOK。

お申し込みはこちら！

☎・☎ 農業委員会事務局
(市役所1階) ☎88-8115

少子高齢化に強い積み立て方式・確定拠出型

自分の年金の原資は自分で保険料を積み立てるため、加入者・受給者数に左右されない安定した財政方式。

終身年金で80歳までの保証付き

原則65歳から生涯年金を受給。仮に80歳前に亡くなっても80歳までに受取予定の年金の現在価値相当額を、「死亡一時金」として遺族に支給。

保険料は経営・家計状況により自由に設定

月額2～6.7万円の間で、1000円単位で設定。途中で増減も可能。加入・脱退は自由。



支払保険料の全額社会保険料控除で節税

所得税・住民税の節約となるほか、農業者年金基金が運用して得られる運用益も非課税。